

地震に伴う 防災情報 (第 5 報)

福島河川国道事務所では、令和元年9月27日9時40分頃、福島県内陸を震源とする地震により、管内において「震度6弱」が観測されたため、災害対策支部(非常体制)を設置し、管内施設の点検、被災状況の確認を行っています。河川については、巡視の結果、応急復旧完了箇所以外には異常が確認されず、被災箇所の応急復旧が完了したことから、災害対策支部(警戒体制:河川)に移行しました。

この地震による、被災及び対応状況は下記のとおりです。
今後の情報に注意して下さい。

1. 事務所体制 【最新の体制】

河川	: 9月27日 13時05分	阿武隈川上流	警戒体制
砂防	: 9月27日 9時40分	阿武隈川水系砂防	非常体制
道路	: 9月27日 9時40分	国道4号、13号、東北中央自動車道	非常体制

2. 被災情報

・別紙 被災状況のとおりです。

別紙

< 被害状況 >

区分	路線・河川名	場所	状況
【河川】	阿武隈川 右岸89.2kp	郡山市郡山市安積町日出山内	縦断クラック及び堤防沈下が発生(延長L=70m 沈下量H=約2m) 金山樋管管理橋被災 石灰投入・復旧盛土+シート張り。応急復旧完了。 鋼矢板二重締切。緊急復旧工事着手。
	阿武隈川	水門観測施設 二本松、金山、微温湯、土湯	数値の異常が確認されたため、施設点検を実施中。 二本松、金山、微温湯、土湯観測所点検終了、異常なし。
【砂防】	荒川第10堰堤 200m上流右岸		法面崩落発生。河道閉塞なし。 応急復旧工事準備中。
【道路】	国道4号 244.2kp	大玉村大字大山字堂ヶ久保地内	下り線で切土法面の崩壊を確認。 人的被害無し 応急復旧工事が完了したことから規制解除。
	国道13号 3.9kp	福島市南矢野目地内	下り線福島こ線橋A2橋台背面に路面段差を確認。 人的被害無し 応急復旧工事が完了したことから規制解除。
	東北中央自動車道 (相馬福島道路) 32.1kp	伊達市月館町御代田地内	御代田こ道橋A2橋台背面に路面段差を確認。 人的被害無し 応急復旧工事が完了したことから規制解除。
	東北中央自動車道 (福島大笹生IC~米沢北IC)		巡視点検の結果、異常なし。 通行規制解除。

3. 今後の見通し

・今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報・道路情報にご注意下さい。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島建政記者クラブ、福島市政記者クラブ >

お問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【河川・砂防】 副所長 阿部 誠司 内線(204)

【道路・広報】 工事品質管理官 郷家 康弘 内線(302)